

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	ホテル総論			授業形態	演習		
担当教員	木島 上			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1			
実務経験	国内外でホテル各部門の業務を経験。2001年から、ホスピタリティ開発の専門コンサルタントとしてホテル旅館・医療福祉・公共サービスなど各分野の人材育成を支援している。						
テキスト	オリジナルプリント						
講義の概要	ホテルビジネスに関する基本的な理解を促すことを目的として、ホテル事業の全体像や現業部門ごとの業務内容ならびに業務特性、さらには今後の業界展望や経営課題までを総論的に講義する。						
講義の展開計画							
第 1 回	宿泊産業の本質と究極の使命／仕事としての魅力			第 1 回	現在の観光ビジネス、そして近未来展望		
第 2 回	ホテルの分類（立地、グレード、資本系列、経営形態）			第 2 回	宿泊業の経営特性／リスクマネジメント		
第 3 回	ホテル企業の組織体制と業務内容／ホテル各現業部門の収支特性			第 3 回	ホテルと旅館（経営論的・文化論的な視点からの比較）		
第 4 回	宿泊部門① 業務内容と魅力、業務特性			第 4 回	チェーン展開の仕組みとメリット／ブランドの階層展開		
第 5 回	宿泊部門② 仕事の流れ／主な経営指標およびイールド・マネジメント			第 5 回	外資系ホテル進出の背景とその影響		
第 6 回	料飲部門① 業務内容と魅力、業務特性			第 6 回	新たなホテル形態（宿泊特化型ホテル、進化系カプセルホテル）		
第 7 回	料飲部門② 仕事の流れ／各種の業態とその特徴			第 7 回	インバウンドの特性／脱ゴールデンルート／着地型観光とDMO		
第 8 回	宴会部門① 業務内容と魅力、業務特性			第 8 回	インターネット時代のホテル事業とマーケティング		
第 9 回	宴会部門② 仕事の流れ／宴会フロアと主な設営スタイル			第 9 回	ホテルのクレーム・トラブル対策		
第10回	現業支援部門 マーケティング、セールス、広報の業務			第10回	サービス現場における理想的なチームリーダーシップ		
第11回	管理部門 総務・人事、施設管理、購買、財務・経理の業務			第11回	感情労働とメンタル・コンディショニング／ハラスメント対応		
第12回	ハードウェアとして見たホテル			第12回	自分自身へのホスピタリティ		
第13回	期末試験			第13回	期末試験		
履修上の注意	受動的にならず、ホテルや旅館の事業について、自分として関心の湧く部分や好きな切り口を見出すつもりで受講していただきたい。						
試験成績の評価基準	授業内容を理解し、設問に基づいて正確かつ論理的に説明できるか、筆記試験にて採点（50点満点）。与えられたテーマに沿って自分の考えをまとめ、表現できるか、課題レポートにて採点（30点満点）。出席率を点数化（10点満点）。問いかけへの反応や質問の多寡など集中度と積極性を点数化（10点満点）。						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	ホテル業界研究			授業形態	演習		
担当教員	木島 上			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	前期		単位数	前期	2	後期	—
コマ数／週	前期	1	後期	—			
実務経験	国内外でホテル各部門の業務を経験。2001年から、ホスピタリティ開発の専門コンサルタントとしてホテル旅館・医療福祉・公共サービスなど各分野の人材育成を支援している。						
テキスト	①ホテル業界就職ガイド（オータパブリケーションズ刊）②オリジナルプリント						
講義の概要	国内の主要都市や著名リゾート地に実際どのようなホテルがあるのか、エリア別に俯瞰する。また、ホテル業界の採用状況、就職活動の進め方や、早期から進めておくべき準備事項についても併せて講義する。						
講義の展開計画							
第 1 回	業界研究の進めかた／仙台エリアのホテル・旅館			第 1 回			
第 2 回	東北・北海道の主要都市と著名リゾート／働く場としての宿泊施設			第 2 回			
第 3 回	東京① 東京・赤坂・六本木／就職活動に向けた準備			第 3 回			
第 4 回	東京② 品川・五反田・恵比寿／ホテル・旅館が求める人材像			第 4 回			
第 5 回	東京③ 池袋・新宿・渋谷／先輩たちの就活体験			第 5 回			
第 6 回	東京④ お台場・その他／現場からの声① 宿泊部門			第 6 回			
第 7 回	舞浜・幕張／現場からの声② 料飲部門・宴会部門			第 7 回			
第 8 回	横浜エリア／現場からの声③ 管理部門			第 8 回			
第 9 回	関東甲信越のリゾート① 那須・日光・草津・軽井沢／現場からの声④ リゾートホテル			第 9 回			
第10回	関東甲信越のリゾート② 富士・箱根・伊豆／現場からの声⑤ リゾート旅館			第10回			
第11回	大阪・神戸／ホテル・旅館を目指すためのES・履歴書のポイント			第11回			
第12回	京都／ホテル・旅館を目指すための面接対策			第12回			
第13回	期末試験			第13回			
履修上の注意	働く場としてのホテルを、地域や立地、規模や業態、部門や職種などさまざまな観点から眺めることができるよう、まなざしを磨くつもりで受講していただきたい。						
試験成績の評価基準	国内主要都市や著名リゾートの宿泊施設につき概要が把握できているか、筆記試験にて採点（50点満点）。ホスピタリティ分野で活躍するというビジョンが明確化できているか、課題レポートにて採点（30点満点）。出席率を点数化（10点満点）。問いかけへの反応や質問の多寡など集中度と積極性を点数化（10点満点）。						

講 義 概 要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校					
科目名	宿泊業務総論		授業形態	演習		
担当教員	阿部 弘枝		履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科		G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1		
実務経験	ホテル接客部門の全般、外客接遇、商品企画、インバウンドセールス＆マーケティングなどを中心に観光業界に於けるキャリア20年					
テキスト	宿泊業務の基礎 (財) 日本ホテル教育センター					
講義の概要	ホテル宿泊部門に関わる業務内容の全般と役割の重要性について学び、進路選択に役立てる。特に、近年のホテルの情報システムやマネジメントとの関わり、コロナ禍以降の各種サービス変化、業界のニューノーマルな取り組みなどの最新情報を学び、後期には、学生自身が今後のホテルの役割についての意見交換ができるなどの創造的授業内容を目指します。					
講義の展開計画						
第 1 回	宿泊業の定義と分類		第 1 回	ロビーサービスとは		
第 2 回	旅館業の営業区分と種類		第 2 回	ベルパースン業務①～⑤		
第 3 回	旅館業とホテルの相違点		第 3 回	ベルパースン業務⑥～⑨		
第 4 回	サービスの定義/宿泊部門の使命及び役割		第 4 回	クローク業務など		
第 5 回	宿泊部門スタッフの姿勢と基本知識①身だしなみ		第 5 回	客室タイプやレイアウトなど		
第 6 回	宿泊部門スタッフの姿勢と基本知識②電話応対など		第 6 回	ハウスキピーングとは		
第 7 回	今後求められる能力や資質①ビジネスセンスなど		第 7 回	ハウスキピーング業務の流れ①～④		
第 8 回	今後求められる能力や資質②企画、発想力		第 8 回	ハウスキピーング業務の流れ⑤～⑧		
第 9 回	今後求められる能力や資質③コンプライアンス		第 9 回	ホテル業界とSDGs (学生への課題提案)		
第10回	ホテルのタイプ別宿泊部の位付け(外資系、一般)		第10回	フロントオフィスの位置付けと業務内容		
第11回	ホテルのタイプ別宿泊部の位付け(宿泊特化、リゾート)		第11回	フロントオフィスの業務内容と組織形態		
第12回	ホテルのオペレーション側とゲスト側のサイクル理解		第12回	新型コロナウイルスがもたらしたニューノーマル		
第13回	前期末定期考査		第13回	後期末定期考査		
履修上の注意	実技レッスンや課題への取り組みは授業参加度とみなします。積極的参加をお願い致します。					
試験成績の評価基準	前期、後期共に 筆記70～80%、課題及び授業参加度20～30%の合計とします。					

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	就職試験対策			授業形態	演習		
担当教員	菊池 恭子			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	後期		単位数	前期	—	後期	2
コマ数／週	前期	—	後期	1			
実務経験	事業所内人事担当経験（採用に関する一連の業務経験）						
テキスト	・マイナビ オフィシャル就活BOOK面接担当者の質問の意図 ・オリジナルプリント						
講義の概要	1. 履歴書の記載内容をしっかり考え、魅力的な履歴書を作成できるようになる 2. 就職活動に向け、面接の意味と自分をアピールできる話し方・答え方を学ぶ 3. 好印象を与えられる社会人としてのマナーを身につける						
講義の展開計画							
第 1 回				第 1 回	オリエンテーション ・採用面接とは…面接官の目線、面接の種類 ・授業内の取り組みについて		
第 2 回				第 2 回	入退出、振る舞い方の練習		
第 3 回				第 3 回	・入退出、振る舞い方の練習 ・グループ面接の受け方		
第 4 回				第 4 回	履歴書「自己PR」「授業以外で頑張ったこと」の書き方解説、作文		
第 5 回				第 5 回	「自己PR」文章化と発表（GW）		
第 6 回				第 6 回	「授業以外で頑張ったこと」文章化と発表（GW）		
第 7 回				第 7 回	志望動機の書き方		
第 8 回				第 8 回	グループディスカッション		
第 9 回				第 9 回	面接練習（グループ面接）		
第10回				第10回	オンライン面接練習		
第11回				第11回	面接の疑問 GWと個人アドバイス		
第12回				第12回	面接練習（グループ面接）		
第13回				第13回	後期末試験		
履修上の注意	・毎授業リクルートスーツ着用、身だしなみチェックを実施（評価対象） ・テキスト、プリント、その他必要なものは忘れずに持参すること（忘れ物は減点対象とする）						
試験成績の評価基準	1. 平常点20点（授業態度10点、身だしなみ10点） 2. 課題点30点（自己PR、授業以外～、志望動機の文章） 3. 実技試験50点（面接試験）						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	美しい日本語			授業形態	演習		
担当教員	菊池 恭子			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	前期		単位数	前期	2	後期	—
コマ数／週	前期	1	後期	—			
実務経験	企業での接客、秘書業務、総務経験						
テキスト	オリジナルプリント						
講義の概要	1. 敬語の基本を学び、正しい言葉遣いを身につける 2. 接客用語を印象良く話せるようになる 3. 就職活動で使う敬語を習得する						
講義の展開計画							
第 1 回	・オリエンテーション ・欠席連絡メールの書き方			第 1 回			
第 2 回	コミュニケーションの基本について			第 2 回			
第 3 回	敬語の種類 尊敬語・謙譲語①			第 3 回			
第 4 回	敬語の種類 尊敬語・謙譲語②			第 4 回			
第 5 回	誤った言葉遣いについて (二重敬語、バイト敬語)			第 5 回			
第 6 回	接客表現 クッション言葉、依頼形			第 6 回			
第 7 回	電話対応の基本①			第 7 回			
第 8 回	電話対応の基本②			第 8 回			
第 9 回	場面に応じた挨拶、会話術			第 9 回			
第10回	文章中のよくある誤りについて (メール、手紙、作文の表現)			第10回			
第11回	Eメールの作成と送付			第11回			
第12回	敬語劇に取り組む			第12回			
第13回	前期末テスト			第13回			
履修上の 注 意	配布プリントは必ず持参すること。忘れた場合は減点対象とする						
試験成績の 評価基準	平常点20点（実技練習の取り組み態度、敬語劇、小テスト、授業態度） 筆記試験80点						

2025年度

学校名	日本国際学園大学キヤスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	ペン習字			授業形態	演習		
担当教員	菊池 恭子			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1			
実務経験							
テキスト	1. 正しい筆順が身につく漢字の上手な書き方練習帳 2. 硬筆書写技能検定合格のポイント3級						
講義の概要	1. 硬筆書写技能検定3級受験対策のため、実技練習及び理論問題対策をおこなう 2. 実用的な場面で美しい文字が書けるよう指導する(履歴書、手紙、ハガキなど)						
講義の展開計画							
第 1 回	オリエンテーション 授業概要について			第 1 回	3級検定対策 行書を書く、第1問		
第 2 回	筆記用具の持ち方、書く姿勢 文字の基本ルール①			第 2 回	3級検定対策 行書を書く、第2問		
第 3 回	文字の基本ルール②			第 3 回	3級検定対策 行書を書く、第2問		
第 4 回	ひらがなを書く			第 4 回	3級検定対策 第3問		
第 5 回	自分の氏名の練習 カタカナ・数字を書く			第 5 回	3級検定対策 第3問		
第 6 回	4級検定の問題を解く① プリント使用			第 6 回	3級検定対策 第5問		
第 7 回	インターンシップ向け履歴書の書き方練習			第 7 回	3級検定対策 第6問		
第 8 回	4級検定の問題を解く② プリント使用			第 8 回	3級検定対策 第6問		
第 9 回	4級検定の問題を解く③ プリント使用			第 9 回	模擬試験		
第10回	3級検定対策 第5問			第10回	履歴書の書き方について		
第11回	3級検定対策 第5問			第11回	検定対策 苦手分野の練習		
第12回	インターンシップお礼状、封筒の書き方			第12回	模擬試験		
第13回	前期末試験			第13回	後期末試験		
履修上の 注 意	・ 上記は実技対策スケジュールを示す。この他毎授業30分の理論対策を実施する（テキスト使用） ・ テキスト忘れ、筆記用具忘れは平常点の減点対象とする						
試験成績の 評価基準	平常点20点（授業内課題提出、小テスト、授業態度、忘れ物） 筆記試験80点						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	キャリアデザイン			授業形態	演習		
担当教員	菊池 恭子			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	前期		単位数	前期	2	後期	－
コマ数／週	前期	1	後期	－			
実務経験	事業所内人事担当経験（採用に関する一連の業務）						
テキスト	オリジナルプリント						
講義の概要	1. 進路に向けて自己理解を深める ※特に自分の強みを発見することに重点を置く 2. 社会の動きや就職活動の現状を把握し、スムーズに就職活動を始められるよう基本的な知識を養う 3. 履歴書作成準備（履歴書左ページを書くこと、右ページのベースを考えること）						
講義の展開計画							
第 1 回	・就職活動の進め方 ・アイスブレイク			第 1 回			
第 2 回	・第一印象について ・身だしなみチェックについて			第 2 回			
第 3 回	・将来を考えよう +GW ・先輩の経験を通じて就職活動を知る			第 3 回			
第 4 回	目的と目標について 2年間の目標を具体化する +GW			第 4 回			
第 5 回	自己分析① 人生線分析			第 5 回			
第 6 回	自己分析② 自分史			第 6 回			
第 7 回	ペアワーク「インタビュー」 相手の良いところを知ろう			第 7 回			
第 8 回	・自己紹介を書く ・自分について話す (GW)			第 8 回			
第 9 回	インターンシップ用履歴書 自己PR、志望動機欄の作成			第 9 回			
第10回	自己紹介の練習			第10回			
第11回	働く意味を考える、マネープラン			第11回			
第12回	求人票を見てみよう、企業研究について			第12回			
第13回	前期末テスト			第13回			
履修上の 注 意	・ 授業時はリクルートスーツ着用 ・ 毎授業お辞儀練習、笑顔トレーニング実施						
試験成績の 評価基準	平常点20点（身だしなみチェック、お辞儀練習、ワーク取り組み、授業態度） 課題点40点（インターンシップ用履歴書） 実技試験40点（姿勢・お辞儀テスト20点、自己紹介20点）						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	料飲メニュー知識			授業形態	演習		
担当教員	今野 則幸			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1			
実務経験	仙台市内ホテルにて（レストランサービス、宴会サービス、フロント、営業）、仙台市内リゾートホテル開業準備室、松島リゾートホテル、東京都内ホテル営業経験						
テキスト	西洋料理 料飲接客サービス技法						
講義の概要	料飲部門（レストラン・パンケット）に必要な料理・飲物について学ぶ。西洋料理、中国料理、和食や世界各国の特長ある料理、またそれに合う飲物の知識を習得する。						
講義の展開計画							
第 1 回	ホテル・レストランについて			第 1 回	レストランの組織		
第 2 回	テキスト第1章第1節			第 2 回	フランス料理		
第 3 回	テキスト第1章第2節			第 3 回	フランス料理		
第 4 回	テキスト第1章第3節			第 4 回	日本料理		
第 5 回	テキスト第1章第4節			第 5 回	日本料理		
第 6 回	テキスト第1章第5節			第 6 回	中華料理		
第 7 回	テキスト第1章第5節			第 7 回	各国料理		
第 8 回	テキスト第1章第6節			第 8 回	メニューブック		
第 9 回	テキスト第1章第6節			第 9 回	メニュー分析		
第10回	テキスト第2章			第10回	グループワーク（こだわりの一品）		
第11回	テキスト第3章			第11回	グループワークワーク（プレゼンテーション）		
第12回	テキスト第3章			第12回	ホテル調理部門		
第13回	筆記試験			第13回	筆記試験		
履修上の注意	授業はテキストのみを使用するだけではなく、パワーポイント等による説明も行う。ノート等もとリ、予習・復習も行うこと。						
試験成績の評価基準	平常点20% 筆記試験80%						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	料飲サービス			授業形態	演習		
担当教員	今野 則幸			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1			
実務経験	仙台市内ホテルにて（レストランサービス、宴会サービス、フロント、営業）、仙台市内リゾートホテル開業準備室、松島リゾートホテル、東京都内ホテル営業経験						
テキスト	基礎からわかるレストランサービス スタンダードマニュアル						
講義の概要	グラス、プレート、トレイ等の基本的な取り扱いを数と習得し、安全・安心な接客技術を学ぶ。						
講義の展開計画							
第 1 回	自己紹介			第 1 回	ブレイクファースト・サービス		
第 2 回	トレイの取り扱い方			第 2 回	ブレイクファースト・サービス		
第 3 回	トレイの取り扱い方			第 3 回	ブレイクファースト・サービス		
第 4 回	ウォーターピッチャーでのお水のサービス			第 4 回	ランチ・サービス		
第 5 回	ウォーターピッチャーでのお水のサービス			第 5 回	ランチ・サービス		
第 6 回	プレートの取り扱い方			第 6 回	ランチ・サービス		
第 7 回	プレートの取り扱い方			第 7 回	ブレイクファースト・サービス		
第 8 回	テーブルセッティング			第 8 回	ブレイクファースト・サービス		
第 9 回	テーブルセッティング			第 9 回	ランチ・サービス		
第10回	テーブルセッティング			第10回	ランチ・サービス		
第11回	前期実技試験			第11回	後期実技試験		
第12回	前期実技試験			第12回	後期実技試験		
第13回	前期実技試験			第13回	後期実技試験		
履修上の注意	レストランサービスの基礎を学ぶ。お客様に対して安全に丁寧に、そのうえでスマート・スピーディーな接客術を習得する。						
試験成績の評価基準	平常点20% 実技試験80%						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	秘書検定対策			授業形態	演習		
担当教員	細川 久美子			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1			
実務経験	秘書技能検定準1級の面接試験担当資格						
テキスト	◆秘書検定合格教本2・3級 ◆秘書検定2級実問題集2025年版						
講義の概要	◆秘書技能検定2級を取得することを目標とする ◆秘書技能検定対策の学習を通して、ビジネスマナーと実務の基礎を身に付ける						
講義の展開計画							
第1回	秘書の資質			第1回	技能④（郵便の受発信業務、秘文書の取扱い）		
第2回	職務知識			第2回	技能⑤（ファイリング、名刺整理）		
第3回	一般知識①（企業と経営組織、人事・労務）			第3回	技能⑥（資料整理、オフィス環境の整備）		
第4回	一般知識②（マーケティング・会計・財務）			第4回	秘書検定過去問題演習①		
第5回	一般知識③（金融と経営法務）			第5回	秘書検定過去問題演習②		
第6回	マナー接遇①（人間関係と言葉遣い話し方・聞き方、接遇）			第6回	秘書検定過去問題演習③		
第7回	マナー接遇②（受付・取次、来客対応）			第7回	ビジネス文書作成演習①		
第8回	マナー接遇③（電話対応）			第8回	ビジネス文書作成演習②		
第9回	マナー接遇④（慶弔業務、贈答）			第9回	来客応対実務演習		
第10回	技能①（会議・ビジネス文書①）			第10回	電話応対実務演習		
第11回	技能②（ビジネス文書②）			第11回	秘書検定 準1級 面接対策① （あいさつ・報告・来客応対演習）		
第12回	技能③（ビジネス文書③）			第12回	秘書検定 準2級 面接対策② （あいさつ・報告・来客応対演習）		
第13回	筆記試験			第13回	筆記試験		
履修上の注意	授業を欠席する場合は、科目担当講師に理由も含めて連絡をしてください。（担任とは別に）連絡がなかった場合は、公欠か否かは関係なく平常点から減点します。						
試験成績の評価基準	【評価方法】 筆記試験80%平常点20%（平常点は課題提出状況と出席状況による）						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	ITスキル			授業形態	演習		
担当教員	菅原 敏夫			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1			
実務経験	仙台市主催の「仙台ITセミナー」でMicrosoft Word/Excelの講師経験あり						
テキスト	①Microsoft Word 2021 クイックマスター 基本編 ②2021対応 Word 文書処理技能認定試験 3級 問題集						
講義の概要	パソコンの基本操作やファイル・フォルダーの管理方法から学び、Microsoft Wordでは文字入力や編集の基本、効率的な入力方法、文字の効果や画像の挿入・編集、表や図形を使った応用的な機能について習得する。さらに、見栄えの良い文書を作成するための実践的な活用方法を学び、サーティファイ主催「Word文書処理技能認定試験3級」の出題範囲を理解し、答練を通じて資格取得を目指す。						
講義の展開計画							
第1回	オリエンテーション、Wordの起動～既存の文書を開く			第1回	練習問題1		
第2回	画面の操作～文字の入力と変換			第2回	練習問題2		
第3回	単語の登録～ページの書式設定			第3回	練習問題3		
第4回	文字の書式設定～罫線と網かけの設定			第4回	模擬問題1		
第5回	改ページの挿入～印刷の実行			第5回	模擬問題2		
第6回	入力オートフォーマット／あいさつ文～箇条書きの設定			第6回	模擬問題3		
第7回	タブ～表の選択			第7回	模擬問題4		
第8回	表の編集～ワードアートの挿入			第8回	模擬問題5		
第9回	画像の挿入～テキストボックスの作成			第9回	模擬問題6		
第10回	アイコンの挿入～総合学習問題			第10回	模擬問題7		
第11回	総合学習問題			第11回	受験プログラム体験用		
第12回	期末試験対策			第12回	期末試験対策		
第13回	前期期末試験			第13回	後期期末試験		
履修上の注意	実習に必要な持ち物(パソコン、テキスト、筆記用具など)を準備すること (忘れた場合は減点対象とする)						
試験成績の評価基準	規定に準じつつ課題の提出状況と平常点を加味し、実技試験との合計点を評価基準とする (評価の割合分配:平常点20点、課題提出20点、実技試験60点)						

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校					
科目名	ブライダル総論		授業形態	演習		
担当教員	及川 紀恵		履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科		G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期
コマ数／週	前期	1	後期	1		2
実務経験	ホテル・ゲストハウスにおけるウェディングプランナーの実務、手配業務及びそれに伴う管理業務、婚礼サロンの運営、課内におけるマーケティング業務。コミュニケーション検定上級（サーティファイ認定検定講師）ホテル実務技能検定上級 BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会認定ブライダルコーディネーター（第2534号）全日本マナー検定上級					
テキスト	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード					
講義の概要	ブライダル業界を様々な産業の歴史、いわれ、現状、動向、マーケットなどから知り、知識を深める					
講義の展開計画						
第 1 回	結婚の定義		第14回	打ち合わせ業務		
第 2 回	日本の結婚式・欧米の結婚式		第15回	コーディネート・アイテム		
第 3 回	ブライダルマーケット		第16回	衣装・洋装・和装		
第 4 回	ブライダルの業種・関連業種		第17回	ブーケ・ヘアメイク		
第 5 回	結婚までの道のり・見合い・婚約・結納		第18回	会場コーディネート・テーブルコーディネート		
第 6 回	ブライダルの準備		第19回	ペーパーアイテム・料理・飲み物		
第 7 回	キリスト教式		第20回	引き出物・記録のアイテム・基本演出		
第 8 回	神前式		第21回	手配業務・当日業務		
第 9 回	仏前式・人前式・シビルマリッジ		第22回	模擬披露宴シミュレーション準備 1		
第10回	披露宴・コーディネーター業務		第23回	模擬披露宴シミュレーション準備 2		
第11回	模擬挙式シミュレーション準備		第24回	模擬披露宴シミュレーション 1		
第12回	模擬挙式シミュレーション		第25回	模擬披露宴シミュレーション 2		
第13回	授業まとめ・期末試験		第26回	授業まとめ・期末試験		
履修上の注意	講義をしっかりと聴き理解を深める。					
試験成績の評価基準	期末テスト					

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園 キヤスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校					
科目名	基礎ゼミⅠ			授業形態	演習	
担当教員	滝上 正太郎			履修年次	1年	
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期
コマ数／週	前期	1	後期	1		2
実務経験						
テキスト	・キャリアプランからはじめる就職活動 実践！ワークブック					
講義の概要	・進路(就職・進学・留学)決定に向けて、自身についての理解を深める。 ・社会の動きや就職活動の現状を把握する力を身に付け、スムーズに就職活動を始められるよう、基本となる知識と実践力を養う。					
講義の展開計画						
第1回	オリエンテーション（本講義について・研修準備・企業研究）			第1回	関西ホテル視察研修オリエンテーション事前学習	
第2回	研修振り返りと報告会発表準備 首都圏ホテル視察研修オリエンテーション			第2回	関西ホテル視察研修事前学習・企業研究	
第3回	仙台ホテル視察研修報告会① インターンシップについて			第3回	関西ホテル視察研修振り返りと報告会発表準備	
第4回	仙台ホテル視察研修報告会② 首都圏ホテル視察研修事前学習・企業研究			第4回	関西ホテル視察研修報告会①	
第5回	プレゼンテーション・発表の視点について 首都圏ホテル視察研修事前学習・企業研究			第5回	関西ホテル視察研修報告会② 自分の視点と相手の視点	
第6回	1・2年生交流会について 首都圏ホテル視察研修振り返りと報告会発表準備			第6回	就職活動の流れ（活動準備～進路決定） 情報収集の方法	
第7回	首都圏ホテル視察研修報告会①			第7回	メール、電話のマナー（ロールプレイ）	
第8回	首都圏ホテル視察研修報告会② 進路活動の進め方とプランニング			第8回	企業訪問時の注意事項 身だしなみ	
第9回	マネープランニング 自己分析			第9回	採用試験について 面接官の質問の意図	
第10回	自己分析、他己分析			第10回	面接官の質問の意図（ケーススタディ）	
第11回	自己表現と伝える力			第11回	エントリーシートと自己PR	
第12回	自己表現と伝える力			第12回	職場での基本 ストレスコントロール	
第13回	期末試験			第13回	期末試験	
履修上の注意	自主的な学習姿勢と自己管理能力を表現すること					
試験成績の評価基準	【前期】報告会発表内容40点、期末試験40点、平常点20点（出欠状況と受講態度） 【後期】報告会発表内容40点、期末試験40点、平常点20点（出欠状況と受講態度）					

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	ホテルビジネス		授業形態	演習			
担当教員	及川 紀恵		履修年次	1 年			
担当学科	ホテル学科		G、クラスまたは専攻		共通科目		
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1			
実務経験	ホテルにおける宴会予約課の実務、手配業務及びそれに伴う管理業務、婚礼サロンの運営、課内におけるマーケティング業務。コミュニケーション検定上級（サーティファイ認定検定講師）ホテル実務技能検定上級 BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会認定ブライダルコーディネーター（第2534号）全日本マナー検定上級						
テキスト	ホテルビジネス基礎編（日本ホテル教育センター）						
講義の概要	ホテルビジネスの基礎を学び、ホテルビジネス実務検定試験に備える						
講義の展開計画							
第 1 回	授業の説明・ホテルの基礎 I			第 1 回	宴会部門の業務 I		
第 2 回	ホテルの基礎 II			第 2 回	宴会部門の業務 II		
第 3 回	ホテルの基礎 III			第 3 回	調理部門の業務 I		
第 4 回	ホテルの基礎 IV			第 4 回	調理部門の業務 II		
第 5 回	ホテルの基礎 V			第 5 回	模擬テスト		
第 6 回	ホテルの基礎 VI			第 6 回	模擬テスト		
第 7 回	宿泊部門の業務 II			第 7 回	マーケティング部門の業務 I		
第 8 回	宿泊部門の業務 III			第 8 回	マーケティング部門の業務 II		
第 9 回	宿泊部門の業務 IV			第 9 回	総務・人事部門の業務		
第10回	料飲部門の業務 I			第10回	施設管理部門の業務		
第11回	料飲部門の業務 II			第11回	仕入・購買部門の業務		
第12回	料飲部門の業務 III			第12回	経理・会計部門の業務		
第13回	期末テスト			第13回	期末テスト		
履修上の注意	教科書の解説から問題が解けるよう取り組む						
試験成績の評価基準	期末テスト						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	接客英語			授業形態	演習		
担当教員	阿部 弘枝			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1			
実務経験	ホテル接客部門全般、外客接遇、商品企画、インバウンドセールス＆マーケティングなどを中心に観光業界に於けるキャリア20年						
テキスト	自主制作						
講義の概要	前期：英会話に必要な基本的文法を中心に、接客には欠かせない丁寧表現、多種多様な挨拶、ゲストとの受け答え慣用表現など後期：ダイアログ形式に、各シーンごとにゲストとのやり取りについて、基本的レベルの会話が可能なレベルを目指す						
講義の展開計画							
第1回	接客英語とその必要性について			第1回	フロントクラーク 語彙、慣用表現など		
第2回	文型と品詞			第2回	フロントクラーク ダイアログ 基礎編		
第3回	助動詞の使い分けと丁寧表現			第3回	リゼベーションクラーク 語彙、慣用表現など		
第4回	不定詞、動名詞の基本と会話表現			第4回	リゼベーションクラーク ダイアログ 基礎編		
第5回	副詞節と会話表現			第5回	テレホンオペレーター 語彙、慣用表現など		
第6回	接客場面で頻用される数字表現			第6回	テレホンオペレーター ダイアログ 基礎編		
第7回	接客場面で頻用される挨拶や慣用表現など			第7回	フロントクラーク 語彙、慣用表現など		
第8回	エクササイズ①会話文の作成と活用ー基礎編			第8回	フロントクラーク ダイアログ 基礎編		
第9回	エクササイズ②ペアでロールプレインナー基礎編			第9回	レストランサービス 語彙、慣用表現など		
第10回	ロビーサービス ダイアログ①基礎編			第10回	レストランサービス ダイアログ 基礎編		
第11回	ロビーサービス ダイアログ②基礎編			第11回	宴会サービスなど 語彙、慣用表現		
第12回	基本文法まとめ及びロビーサービス語彙、慣用表現など			第12回	宿泊部、料飲部 基礎編おもてなし英語ロープレインナー		
第13回	前期定期考査			第13回	後期定期考査		
履修上の注意	英会話も英語も復習が重要です。課題は平常点に結び付きますので忘れずに提出して下さい。						
試験成績の評価基準	前期：筆記80%、課題及び平常点20% 後期：筆記50%、オーラル及び平常点50%						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	宿泊実務			授業形態	演習		
担当教員	阿部 弘枝			履修年次	1年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		ホテルコース	
履修学期	後期		単位数	前期	－	後期	2
コマ数／週	前期	－	後期	1			
実務経験	ホテル接客部門全般、外客接遇、商品企画、インバウンドセールス&マーケティングなどを中心に観光業界に於けるキャリア20年						
テキスト	ホテルテキスト 宿泊Ⅱ フロント・サービス編 ウィネット & 自主作成資料の組み合わせ						
講義の概要	宿泊部門でのゲストサービス最前線スタッフの業務内容やスキルについて実務指導をまじえて幅広く学ぶ。特にロビーサービス（フロントサービス）のゲスト対応の重要性やマインドを学び、ホテルの印象やアップセーリングを認識したキャストの育成を目指す。						
講義の展開計画							
第1回				第1回	フロントサービススタッフの役割		
第2回				第2回	宿泊部門の担当職種とマナー/挨拶の言葉(J/E)		
第3回				第3回	ホテルキャストの心得（身だしなみや接客姿勢）		
第4回				第4回	ゲスト送迎の基本とマナー （ドアパースンとベルパースンとの違い		
第5回				第5回	ドアパースンとベルパースンの歴史と役割の違い		
第6回				第6回	フロントサービススタッフの接客用語		
第7回				第7回	接客サービス 印象アップエクササイズ		
第8回				第8回	コンシェルジュの歴史と業務内容		
第9回				第9回	日本のコンシェルジュ事情		
第10回				第10回	ハウスキピーング 業務内容		
第11回				第11回	客室管理とゲストルームの種類		
第12回				第12回	ロビーサービス・ゲストサービス ロープレイング		
第13回				第13回	後期末定期考査		
履修上の注意	宿泊業務総論の授業進捗状況で講義順に変更が生じる場合があります。						
試験成績の評価基準	筆記試験50%、実技テスト及び平常点50%の合計とします。						

2025年度

学校名	日本国際学園大学キヤスウェル英語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	接客英会話			授業形態	演習		
担当教員	Jessica.R			履修年次	1年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	2
コマ数／週	前期	1	後期	1			
実務経験	I studied art history and international languages and cultures (concentration in Mandarin Chinese and French) at St. Mary's College of Maryland and received my Master's of Arts degree in Language Sciences from Tohoku University. I hold a certification in Teaching English to Speakers of other Languages (TESOL) from Arizona State University.						
テキスト	Collins - Hotel & Hospitality English						
講義の概要	Students will learn vocabulary and grammar for working in the hospitality industry. The class will focus on all four skills (reading, listening, writing, and reading) and help students gain confidence in communicating in environments that require customer service English.						
講義の展開計画							
第1回	Class Introductions Unit 1 - Welcoming guests (part 1)			第1回	Unit 13 - Complaints from guests at the bar (part 1)		
第2回	Unit 1 - Welcoming guests (part 2) Unit 2 - Welcoming a guest with no reservation			第2回	Unit 13 - Complaints from guests at the bar (part 2) Unit 14 - In the restaurant (1)		
第3回	Unit 3 - 'Difficult guests' Unit 4 - Looking after guests (1) (part 1)			第3回	Unit 15 - In the restaurant (2) Unit 16 - In the restaurant (3) (part 1)		
第4回	Unit 4 - Looking after guests (1) (part 2) Units 1 - 4 Quiz			第4回	Unit 16 - In the restaurant (3) (part 2) Units 13 - 16 Quiz		
第5回	Unit 5 - Looking after guests Unit 6 - Reservation inquiries (part 1)			第5回	Unit 17 - Housekeeping Unit 18 - Housekeeping problems (part 1)		
第6回	Unit 6 - Reservation inquiries (part 2) Unit 7 - Reservation changes			第6回	Unit 18 - Housekeeping problems (part 2) Unit 19 - Room service		
第7回	Unit 8 - Phone calls to reception			第7回	Unit 20 - Guest services		
第8回	Units 5 - 8 Quiz Unit 9 - Communication problems (part 1)			第8回	Units 17 - 20 Quiz Unit 21 - In the business centre (part 1)		
第9回	Unit 9 - Communication problems (part 2) Unit 10 - Guest problems			第9回	Unit 21 - In the business centre (part 2) Unit 22 - Recommendations for places to eat		
第10回	Unit 11 - At breakfast			第10回	Unit 23 - checking out		
第11回	Unit 12 - At the bar			第11回	Unit 24 - Problems checking out		
第12回	Review for midterm exam			第12回	Review for final exam		
第13回	Midterm exam			第13回	Final exam		
履修上の注意	In order to pass the class, students need to attend at least 10 out of 13 classes (75%) and achieve a total score of 60% or higher.						
試験成績の評価基準	The class score will be as follows: Class marks/behavior - 20 points (20%) Quizzes (x2) - 20 points each, 40 points total (40%) Written Examination - 40 points (40%)						

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	TOEIC講座			授業形態	演習		
担当教員	大久保 泉			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		特別選択授業	
履修学期	前期		単位数	前期	4	後期	—
コマ数／週	前期	2	後期	—			
実務経験							
テキスト	① SCORE BOOSTER FOR THE TOEIC® L&R TEST : PRE-INTERMEDIATE ② T O E I Cでる単特急金のフレーズ						
講義の概要	TOEIC問題様式に慣れ親しみ、スコアを上げるために必要な英文法、英語を語順のまま理解するスキルを身に付けます。毎回単語テストをします。						
講義の展開計画							
第 1 回	学習方法、単語の覚え方			第14回	基本文法⑩ 現在完了		
第 2 回	TOEIC ハーフ模試			第15回	基本文法⑪ 動名詞とto不定詞		
第 3 回	基本文法① 一般動詞とBe動詞（現在形）			第16回	基本文法⑫ to不定詞		
第 4 回	基本文法② 一般動詞とBe動詞（過去形）			第17回	基本文法⑬ 分詞		
第 5 回	基本文法③ 疑問文			第18回	基本文法⑭ 第 5 文型		
第 6 回	基本文法④ 否定文			第19回	Part4 代名詞の形と使い方		
第 7 回	基本文法⑤ 文型と文の要素			第20回	Part5 広告文		
第 8 回	基本文法⑥ 進行形			第21回	Part4 動詞の変化形		
第 9 回	基本文法⑦ 受動態			第22回	Part5 請求書・領収書		
第10回	基本文法⑧ 助動詞①			第23回	Part4 同じ単語の変化形		
第11回	基本文法⑨ 助動詞②			第24回	Part5 図表・一覧表		
第12回	口頭試験			第25回	口頭試験		
第13回	期末試験			第26回	期末試験		
履修上の注意	毎回単語テストの準備をして授業に参加してください。						
試験成績の評価基準	授業への参加姿勢、課題提出状況、期末試験成績を総合的に判断し100点満点で評価する。（参加姿勢20点、口頭試験20点、期末試験成績60点）						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	セルフプロデュース①			授業形態	演習		
担当教員	竹田 裕美			履修年次	1年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	通年		単位数	前期	2	後期	—
コマ数／週	前期	1	後期	—			
実務経験	美容室勤務・ヘアセット着付け専門店勤務・結婚式場にてブライダル前撮りヘアメイク・着付け・美容師免許・メイク検定取得・ネイル検定取得						
テキスト	SELF MAKE TEXT BOOK						
講義の概要	ヘアメイクやスーツの着こなしの基礎を身に付け、就活に向けての身だしなみを学ぶ。						
講義の展開計画							
第1回	オリエンテーション・研修に向けて			第1回			
第2回	研修に向けてヘアメイク、スーツの着こなし			第2回			
第3回	ヘアメイクの基礎			第3回			
第4回	ヘアメイク練習			第4回			
第5回	スーツの着こなし			第5回			
第6回	メイクの基礎（座学）			第6回			
第7回	メイクの基礎（座学） 実践			第7回			
第8回	ヘアメイク基礎（座学） 実践			第8回			
第9回	夏の就活について			第9回			
第10回	顔診断			第10回			
第11回	セルフヘアメイクの仕上げ			第11回			
第12回	身だしなみ最終チェック			第12回			
第13回	期末テスト			第13回			
履修上の注意	配ったプリント、コーム、ヘアゴム、メイク用品は必ず持参すること。						
試験成績の評価基準	出席、授業態度などの平常点も加味し、筆記試験と平常点の合計を評価基準とする。						

講 義 概 要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	セルフプロデュース②			授業形態	演習		
担当教員	楊 旭			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		共通科目	
履修学期	前期		単位数	前期	2	後期	—
コマ数／週	前期	1	後期	—			
実務経験	ヨガインストラクター資格持ち						
テキスト	教材なし						
講義の概要	瞑想とエクササイズによって気分を改善する重要な役割を果たすことができます。ヨガを通じて、体力付くのエクササイズをチャレンジしましょう。						
講義の展開計画							
第 1 回	瞑想、エクササイズ、筋トレの重要性			第 1 回			
第 2 回	十五分瞑想、基本ストレッチ、ヨガ基本(一)			第 2 回			
第 3 回	十五分瞑想、基本ストレッチ、ヨガ基本(二)			第 3 回			
第 4 回	十五分瞑想、ヨガ基本、筋トレ			第 4 回			
第 5 回	十五分瞑想、ヨガ基本、筋トレ			第 5 回			
第 6 回	十五分瞑想、ヨガ基本、筋トレ			第 6 回			
第 7 回	十五分瞑想、ヨガ基本、筋トレ			第 7 回			
第 8 回	十五分瞑想、ヨガ基本、筋トレ			第 8 回			
第 9 回	十五分瞑想、ヨガ基本、筋トレ			第 9 回			
第10回	十五分瞑想、ヨガ基本、筋トレ			第10回			
第11回	十五分瞑想、ヨガ基本、終了試験			第11回			
第12回				第12回			
第13回				第13回			
履修上の注意	動きやすい服装で授業を行うこと						
試験成績の評価基準	出席率20点 実技80点						

講義概要 (Syllabus)
2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	カラーコーディネート			授業形態	演習		
担当教員	島 望			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		ホテルコース ホテルブライダルコース	
履修学期	前期		単位数	前期	－	後期	2
コマ数／週	前期	－	後期	1			
実務経験	美容部員経験2年。その後独立し、パーソナルカラーリスト実務と講師業、自宅サロンにてメイクレッスンを共に5年目。						
テキスト	色彩検定公式テキスト 3級編 新配色カード199b						
講義の概要	色彩検定3級を目的とした検定対策授業を実施します。						
講義の展開計画							
第 1 回	オリエンテーション 色のはたらき			第 1 回			
第 2 回	ユニバーサルデザイン・光と色			第 2 回			
第 3 回	色の表示・色相環とトーン①			第 3 回			
第 4 回	色の表示・色相環とトーン②			第 4 回			
第 5 回	ミニテスト・色彩心理①			第 5 回			
第 6 回	色彩調和②			第 6 回			
第 7 回	色彩調和③			第 7 回			
第 8 回	ミニテスト・ビジュアル			第 8 回			
第 9 回	ファッション			第 9 回			
第10回	インテリア・景観 慣用色名			第10回			
第11回	検定・テスト対策			第11回			
第12回	検定・テスト対策			第12回			
第13回	テスト			第13回			
履修上の 注 意	公式テスト、配色カードに加え、のりとハサミも持参すること						
試験成績の 評価基準	出席、授業態度などの平常点も加味し、試験と平常点を評価基準とする (評価:定期試験80点、平常点20点)						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	フロントオフィス			授業形態	演習		
担当教員	熊谷 さえ美			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		ホテルコース	
履修学期	後期		単位数	前期	—	後期	2
コマ数／週	前期	—	後期	1			
実務経験	ホテル支配人の実務経験20年。自衛隊や行政でのビジネスマナーホスピタリティ講座7年。海外勤務経験5年。						
テキスト	その都度プリント配布						
講義の概要	ホテルの司令塔であるフロントに求められる知識・感性を習得を目標とする企業の利益に直結する部門の計数管理習得						
講義の展開計画							
前期				後期			
第 1 回				第 1 回	授業の進め方 自己紹介 他己紹介+B15:D23		
第 2 回				第 2 回	ホテルの特性 社会事情の反映		
第 3 回				第 3 回	レセプション業務・チェックイン業務		
第 4 回				第 4 回	チェックインロールプレイ		
第 5 回				第 5 回	ホテルの料金体系について		
第 6 回				第 6 回	予約業務・予約ソース・シーズナリティ		
第 7 回				第 7 回	電話予約ロールプレイ		
第 8 回				第 8 回	計数管理 稼働率		
第 9 回				第 9 回	ムスリム・精進料理・宗教		
第10回				第10回	クレーム事例 4つのポイント		
第11回				第11回	キャッシャー業務・外貨		
第12回				第12回	危機管理災害感染症など 復習		
第13回				第13回	筆記試験		
履修上の注意	基本動作・実践演習・基本用語の習得・ホテル業界の理解を深め即戦力となる知識の向上						
試験成績の評価基準	80％期末試験結果 20％授業態度・積極性・想像力・想像力						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	衣裳概論【洋装】			授業形態	演習		
担当教員	ホテル学科講師			履修年次	1年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		ホテルブライダルコース	
履修学期	後期		単位数	前期	—	後期	2
コマ数／週	前期	—	後期	1			
実務経験							
テキスト	なし						
講義の概要	洋装の歴史・デザイン・マナーなど幅広く学び、自身の表現力と理解を深める講義。最終的に装いの提案や発表を行います。						
講義の展開計画							
第1回	婚礼衣裳について①(歴史)			第1回			
第2回	婚礼衣裳について②(スタイル)			第2回			
第3回	婚礼衣裳について③(新婦)			第3回			
第4回	婚礼衣裳について④(新婦)			第4回			
第5回	婚礼衣裳について⑤(新郎)			第5回			
第6回	婚礼衣裳について⑥(参列者)			第6回			
第7回	婚礼衣裳について⑦(業界の仕事)			第7回			
第8回	実技①			第8回			
第9回	実技②			第9回			
第10回	実技③			第10回			
第11回	実技④			第11回			
第12回	実技⑤			第12回			
第13回	期末試験			第13回			
履修上の注意	資料の持参や調査、発表準備が必要です。積極的に参加し、期限を守って課題提出してください。継続的な出席が重要です。						
試験成績の評価基準	出席・積極性・報連相ができていますか						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	アナウンストレーニング			授業形態	演習		
担当教員	赤間 智美			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		ホテルブライダルコース	
履修学期	後期		単位数	前期	—	後期	2
コマ数／週	前期	—	後期	1			
実務経験	民放ラジオ局にアナウンサーとして勤務						
テキスト							
講義の概要	基本的な発声法、発音や滑舌の練習を通して、聞き取りやすい話し方を身につける。さらに、敬語など正しく美しい日本語を学び、適切な言葉で自分の考えや意見を伝えられるよう練習する						
講義の展開計画							
第 1 回	腹式呼吸と声のエネルギー			第 1 回			
第 2 回	日本語の発音。母音の口の開け方と子音のトレーニング			第 2 回			
第 3 回	鼻濁音と母音の無声化			第 3 回			
第 4 回	アクセントとイントネーション			第 4 回			
第 5 回	文章を読む練習			第 5 回			
第 6 回	わかりやすい言葉と話し方			第 6 回			
第 7 回	人前で話すときの適度な敬語と言葉遣い			第 7 回			
第 8 回	描写（相手に伝わるよう言葉で説明する）			第 8 回			
第 9 回	間違いやすい日本語の表現			第 9 回			
第10回	スピーチ			第10回			
第11回	3つの聞く・聴く・訊く			第11回			
第12回	プレゼンテーション			第12回			
第13回	後期末試験			第13回			
履修上の注意	実技を中心としながら、日本語の音の決まりや、発音のルールなども論理的に説明していきます						
試験成績の評価基準	期末試験の実技課題 80% 平常点（授業態度・出席率） 20%						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	ブライダルセールス			授業形態	演習		
担当教員	及川 紀恵			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		ホテルブライダルコース	
履修学期	後期		単位数	前期	—	後期	2
コマ数／週	前期	—	後期	1			
実務経験	ホテル・ゲストハウスにおけるウェディングプランナーの実務、手配業務及びそれに伴う管理業務、婚礼サロンの運営、課内におけるマーケティング業務。コミュニケーション検定上級（サーティファイ認定検定講師）ホテル実務技能検定上級 BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会認定ブライダルコーディネーター（第2534号）全日本マナー検定上級						
テキスト	オリジナルプリント						
講義の概要	婚礼マーケティングをリサーチし、商品開発、販売ツールを作成する						
講義の展開計画							
第 1 回				第 1 回	ブライダルセールスの流れ・結婚式を契約する		
第 2 回				第 2 回	新規アンケートの仕組み		
第 3 回				第 3 回	結婚式を手配する仕組み 1		
第 4 回				第 4 回	結婚式を手配する仕組み 2		
第 5 回				第 5 回	結婚式を手配する仕組み 3		
第 6 回				第 6 回	結婚式を手配する仕組み 4		
第 7 回				第 7 回	婚礼見積りと支払い		
第 8 回				第 8 回	新規アンケートを読み解く		
第 9 回				第 9 回	アンケートを基にした見積り 1		
第10回				第10回	オリジナルウェディング 1		
第11回				第11回	オリジナルウェディング 2		
第12回				第12回	オリジナルウェディング 3		
第13回				第13回	プレゼンテーション・振り返り		
履修上の注意	自発的なスケジュール管理・取り組み						
試験成績の評価基準	パフォーマンス・プレゼンテーション・提出物（80）取り組み姿勢（20）						

講義概要 (Syllabus)

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	TOEIC (長文)			授業形態	演習		
担当教員	近江 貞子			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		国際ホテルコース	
履修学期	後期		単位数	前期	—	後期	2
コマ数／週	前期	—	後期	1			
実務経験							
テキスト	公式TOEIC L & R Part 7 速読演習						
講義の概要	TOEICのReading の中で特に Part 7を得点源にするために、様々な速読のポイントを学修しながら実践練習につなげていきます。長文は読み慣れないと時間がかかりますが、長文が早く読めて、苦痛でなくなる方法を学んでいきましょう。また就活に際し、英語の面接に備えてスピーチも取り入れていきます。						
講義の展開計画							
第 1 回	Orientation; 基本文法(品詞と文型)の確認			第 1 回			
第 2 回	Chapter 1:速読のための基礎トレーニング 厳選フレーズ200 ①; speech			第 2 回			
第 3 回	Chapter 2: Unit 1 広告・案内 厳選フレーズ200 ② ; speech			第 3 回			
第 4 回	Chapter 2: Unit 2 お知らせ 厳選フレーズ200 ③; speech			第 4 回			
第 5 回	Chapter 2: Unit 3 Eメール・手紙(個人宛) 厳選フレーズ200 ④; speech			第 5 回			
第 6 回	Chapter 2: Unit 4 Eメール(グループ宛て) 厳選フレーズ200 ⑤ ; speech			第 6 回			
第 7 回	Chapter 2: Unit 5 連絡メモ 厳選フレーズ200 ⑥ ; speech			第 7 回			
第 8 回	Chapter 2: Unit 6 オンラインチャット 厳選フレーズ200 ⑦; speech			第 8 回			
第 9 回	Chapter 2: Unit 7 記事 厳選フレーズ200 ⑧; speech			第 9 回			
第10回	Chapter 2: Unit 8 2 文書の問題 厳選フレーズ200 ⑨; speech			第10回			
第11回	Chapter 2: Unit 9 3 文書の問題 厳選フレーズ200 ⑩; speech			第11回			
第12回	実践問題 ; Review all, Q & A			第12回			
第13回	期末試験・解説			第13回			
履修上の 注 意	上記は進捗状況に合わせて変更もあり得ます。適宜実践問題形式のレベル別のMini Testを行います。Textはやりっぱなしではなく必ず何回も復習してください。質問があればいつでも質問し、分からないままにしておかないようにお願いします。						
試験成績の 評価基準	筆記試験 80%、平常点 (宿題・授業への貢献・課題提出等) 20%						

2025年度

学校名	日本国際学園大学キャスウェル外語エアライン・ホテル＆ブライダル専門学校						
科目名	TOEIC (L・R)			授業形態	演習		
担当教員	大久保 泉			履修年次	1 年		
担当学科	ホテル学科			G、クラスまたは専攻		国際ホテルコース	
履修学期	後期		単位数	前期	—	後期	4
コマ数／週	前期	—	後期	2			
実務経験							
テキスト	① 未定：学生の進捗度により選定予定 ② TOEICでる単特急金のフレーズ ③ TOEIC文法プリント						
講義の概要	TOEICスコアを上げるために必要な速読・速聴スキルを身につける。毎回単語テスト・口頭テストをします。						
講義の展開計画							
第 1 回	TOEIC ハーフ模試			第14回	TOEIC演習①		
第 2 回	TOEIC文法① 品詞 Part1攻略法			第15回	TOEIC演習②		
第 3 回	TOEIC文法② 時制 Part2攻略法			第16回	TOEIC演習③		
第 4 回	TOEIC文法③ 数の一致 Part3攻略法			第17回	TOEIC演習④		
第 5 回	TOEIC文法④ 動詞 Part3攻略法			第18回	TOEIC演習⑤		
第 6 回	TOEIC文法⑤ 使役・知覚動詞 Part4攻略法			第19回	TOEIC演習⑥		
第 7 回	TOEIC文法⑥ 不定詞・分詞・動名詞 Part4攻略法			第20回	TOEIC演習⑦		
第 8 回	TOEIC文法⑦ 形容詞・副詞 リスニング演習			第21回	TOEIC演習⑧		
第 9 回	TOEIC文法⑧ 比較 リスニング演習			第22回	TOEIC演習⑨		
第10回	TOEIC文法⑨ 仮定法 リスニング演習			第23回	TOEIC演習⑩		
第11回	TOEIC文法⑩ 関係詞 リスニング演習			第24回	TOEIC演習⑪		
第12回	総復習			第25回	総復習		
第13回	口頭試験・期末試験			第26回	口頭試験・期末試験		
履修上の 注 意	毎回単語テスト・口頭試験の準備をして授業に参加してください。						
試験成績の 評価基準	授業への参加姿勢、課題提出状況、期末試験成績を総合的に判断し100点満点で評価する。 (参加姿勢20点、口頭試験20点、期末試験成績60点)						